

発湯監第13号
令和2年7月17日

湯梨浜町長	宮脇 正道 様
湯梨浜町議会議長	入江 誠 様
湯梨浜町教育委員会教育長	山田 直樹 様
湯梨浜町農業委員会会長	長谷川誠一 様

湯梨浜町代表監査委員 金 涌 孝 則

湯梨浜町監査委員 光 井 哲 治

令和2年度第1回定期監査報告書

湯梨浜町監査委員条例第2条の規定に基づき、令和2年度第1回定期監査を実施したので、地方自治法第199条第9項の規定により、次のとおりその結果を報告する。

記

第1 監査の概要

I 監査の項目

- (1) 会計執行状況について
- (2) 歳計外現金残高について
- (3) 令和元年度収入未済金及び不納欠損処理の状況について
- (4) 入札執行事業の実施状況について

II 監査の実施日

令和2年6月23日（火）

III 実施した監査手続き

監査の対象となった項目について、資料審査、聞き取りを行った。

第2 監査結果

(1) 令和元年度収入未済金及び不納欠損処理の状況について

令和元年度収入未済金及び不納欠損処理の状況について、監査を行った。収入未済金の徴収、また町税外未収債権の不納欠損処分等の処理基準により、収入未済額の減少に取り組まれていることを確認した。

収入未済額は、平成30年度と比較して、一般会計、特別会計、企業会計合計で滞納者数は77人の増加、収入未済額は、△270,768円と若干減少している。

しかしながら、令和元年度末で収入未済額は、105,711千円（一般会計34,793千円、特別会計・企業会計で70,918千円）と多額にのぼる。

今後も、町組織全体として収入未済金の徴収、処理基準に基づいた事務処理に努めていただきたい。

(2) 入札執行业務の実施状況について

令和元年度333件、令和2年度（5月31日現在）137件の工事・委託業務等（50万円以上）について、書面審査及び抽出により、起工、入札関係、完成検査等の一連の契約事務手続きについて監査を実施したが、契約、工事完成（業務完了）、代金支払時期等の事務処理は適正に行われていると認められた。

委託業務の監査の中で、契約書に添付されている約款（契約で定められた一つひとつの条項）が、各課独自の様式・内容になっていることが確認された。

契約相手と紛争になった場合、約款条項が問題となる場合が想定されるので、町として統一的に約款上必要最低限の条項を整理されたほうが良いのではと考える。

なお、平成29年度定期監査において監査意見を行っているが、随意契約の方法で締結された契約において、予定価格と契約金額が同一となる、いわゆる「令和元年度分 請負率100%契約」が、79件と多数見受けられた。